

## 令和5年度の児童相談所における児童虐待相談対応件数(速報値)の詳細

### ①虐待相談の経路別（主なもの）

警察からの割合が最も高く、約4割を占めた。

	R 4年度(構成割合)	R 5年度(構成割合)	増減(増減率)
家族・親戚	60( 8.7%)	77( 9.0%)	+ 17(+ 28.3%)
近隣・知人	18( 2.6%)	18( 2.1%)	0( 0.0%)
警察等	292( 42.4%)	344( 40.4%)	+ 52(+ 17.8%)
学校等	180( 26.2%)	213( 25.0%)	+ 33(+ 18.3%)
その他	138( 20.1%)	200( 23.5%)	+ 62(+ 44.9%)
合計	688(100.0%)	852(100.0%)	+164(+ 23.8%)

### ②主な虐待者別

実父の割合は減少し、実母の割合が増加した。

	R 4年度(構成割合)	R 5年度(構成割合)	増減(増減率)
実父	292( 42.4%)	333( 39.1%)	+ 41(+ 14.0%)
実母	307( 44.6%)	423( 49.6%)	+116(+ 37.8%)
その他	89( 12.9%)	96( 11.3%)	+ 7(+ 7.9%)
合計	688(100.0%)	852(100.0%)	+164(+ 23.8%)

### ③虐待の種類別

前年度に引き続き、心理的虐待の割合が約5割を占めた。

	R 4年度(構成割合)	R 5年度(構成割合)	増減(増減率)
身体的虐待	216( 31.4%)	292( 34.3%)	+ 76(+ 35.2%)
性的虐待	12( 1.7%)	11( 1.3%)	- 1(- 8.3%)
心理的虐待	348( 50.6%)	433( 50.8%)	+ 85(+ 24.4%)
ネグレクト	112( 16.3%)	116( 13.6%)	+ 4(+ 3.6%)
合計	688(100.0%)	852(100.0%)	+164(+ 23.8%)

### ④被虐待者の年齢別

前年度に引き続き、小学生の割合が最多となった。

	R 4年度(構成割合)	R 5年度(構成割合)	増減(増減率)
0～3歳未満	73( 10.6%)	128( 15.0%)	+ 55(+ 75.3%)
3歳～就学前	151( 21.9%)	188( 22.1%)	+ 37(+ 24.5%)
小学生	278( 40.4%)	313( 36.7%)	+ 35(+ 12.6%)
中学生	130( 18.9%)	150( 17.6%)	+ 20(+ 15.4%)
高校生・その他	56( 8.1%)	73( 8.6%)	+ 17(+ 30.4%)
合計	688(100.0%)	852(100.0%)	+164(+ 23.8%)